

1 選抜資料

(1)学 力 検 査	5教科の合計得点より評価
(2)調 査 書	各評価項目の評価を元に数値化して評価
(3)面 接	個人面接の評価基準により、A・B・Cの3段階で評価

2 評価項目及び評価基準**(1)学力検査**

評価項目	評価基準
学力検査の成績	正答表に基づき採点し各教科の得点及び合計を算出して評価する。

(2)調査書

評価項目	評価基準
①教科の学習の記録	国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術・家庭及び外国語の評定の全学年合計値を算式1で求めた値で評価する。
②必修教科の評定以外の項目	「選択教科の評定」「出欠の記録」「行動の記録」「特別活動の記録」「部活動の記録」「総合所見」等の記述について特に問題となる点がないこと。

(3)面接

評価項目	評価基準
①動機・意欲	志望動機、高校生活等に対する意欲を、A・B・Cの3段階で評価する。
②態 度	言葉遣い、身だしなみ等の礼儀作法ができているか等を、A・B・Cの3段階で評価する。
③内 容	受け答えの内容が妥当であり、その表現が適切かを、A・B・Cの3段階で評価する。
④学校理解	本校の指導方針を理解し、行動ができるかを、A・B・Cの3段階で評価する。

3 選抜方法**(1)選抜の方法**

公立高等学校入学選抜実施要領に従い、A組となる者は入学許可候補者とする。A組に属さない者はB組とし、全て審議の対象とする。順位付けには算式2を利用し、「面接の評価」、「調査書の各評価項目の評価」を資料として総合的に判定する。

ただし、A組となる者は下記の点に特に問題となる点のないこと。

- | | |
|---------------|-----------------|
| ① 学力検査の個々の得点 | ② 調査書の教科の学習の記録 |
| ③ 出欠の記録 | ④ 行動の記録 |
| ⑤ 総合所見 | ⑥ 面接の評価（Cがある場合） |
| ⑦ 未受検の検査がある場合 | |

(2)その他

自己申告書が提出された場合には、選抜のための資料に加え、提出されたことによる、不利益が生じないよう十分に留意する。